

2006年度事業活動報告

I. 対会員活動

1. 総会・理事会の開催

- ・ 通常会員総会 (1月27日)
- ・ 理事会 (1月27日、9月8日)
- ・ 正副会頭会議 (1月27日、3月14日、8月28日、9月8日、12月13日)

2. 委員会・部会の主な活動

(1) 法務委員会

- ・ 法務・税務合同専門委員会(1月13日)
- ・ 主催セミナー(資料1参照)及び「会報」へのサマリー提供(資料2・3参照)
- ・ 法務委員会だより「一般差別禁止法」(会報8月号)

(2) 税務委員会

- ・ 法務・税務合同委員会(1月13日)
- ・ 主催セミナー(資料1参照)

(3) 化学品部会(含、関連行事)

- ・ 総会(1月20日)
- ・ 在欧日系化学企業 REACH 対応協議会
デュッセルドルフ開催(2月21日、6月8日、11月27日)
ミュンヘン開催(9月20日)
- ・ 第43回薬懇大会(11月24日)
- ・ ゴルフコンペ(5月3日、7月17日、10月8日)

(4) 自動車関連部会

- ・ 自動車メーカーによる月例会(七社会)の開催

3. セミナー・講演会の開催

- ・ セミナー・講演会を開催(資料1参照)
- ・ 関係団体のセミナー・講演会を後援(JETRO、DJW、IHK Düsseldorf、日欧産業協力センター、GfW、NRW Japan)

4. 情報の提供

(1) 「会報」の発行(資料2、3参照)

マクロ経済動向、産業・経営・企業動向、政治・社会動向、法税制動向、労使交渉動向、資料・表・付録の提供

(2) 「2006年会員名簿」の発行(1月現在)

(3) 日系企業情報の提供

- ・ 「在独日系企業における現地人従業員の給与調査(2006年5月現在)」
- ・ 「在欧日本商工会議所などの会員数」(6月)
- ・ 「ドイツにおける日系企業分布状況」(9月)
- ・ 入退会会員企業の情報提供
- ・ 会員の広報活動への協力

- (4) 人材情報の提供
 - ・求職・求人情報:
 - 延べ510名(実数364名)分の求職者情報を<お知らせ>に掲載、285社(問合せ件数:1229件)へ情報提供
 - 会員企業の求人情報を求職者に逐次提供
 - ・通訳・翻訳者リスト:データの逐次更新
 - (5) オンライン・サービス
 - ・「会報」「お知らせ」のオンライン配信
 - ・ホームページによる情報提供
 - ・メンテナンスの実施
 - (6) その他
 - ・在日ドイツ商工会議所作成の「ドイツ/Japan Economic Data 2006」の配布
 - ・「ドイチュランド」(隔月刊)の配布(但し、入手部数の関係で正会員のみ)
5. 施設・設備の提供
- 会議室貸出し41件 (会員企業10件、部会・委員会・業界団体25件、日本クラブ6件)
6. 2006年サッカー・ワールドカップ ドイツ大会関係
- ・ 釜本邦彦氏(日本サッカー協会副会長)の来独を機に総領事館、三団体関係者が一同に会し懇談(於、丸紅)(3月1日)
 - ・ Bayer 社からの招待により化学品部会メンバーを中心にサッカー国際親善試合(日本代表対ドイツ代表)を観戦(含、ケミカル・パーク見学会)(5月30日)
 - ・ 日本代表の健闘を祈念して、川淵三郎日本サッカー協会会長ら幹部を招いて「壮行会」を開催(於、レストラン「江戸」)(6月4日)
 - ・ 川淵キャプテンによる「ドイツへの道」と題した記念講演会を開催(於、ホテルニッコー・デュッセルドルフ、参加者約210名)(6月11日)
 - ・ サッカーW杯ドイツ大会の開催を機に来独された高円宮妃殿下(日本サッカー協会名誉総裁)の歓迎会(於、総領事公邸)に参加(6月19日)
 - ・ 第4回知的障害者サッカー世界選手権大会の開幕戦「日本対ドイツ」への応援のため日本人学校児童・生徒並びに関係者の交通手段として、バス12台を提供。また協賛広告(NYK、島津製作所、トヨタ自動車)他でも協力。
 - ・ 2006ワールドカップドイツ大会開催記念写真集「SAMURAI BLUE 2006」を刊行し、関係機関へ配布

II. 対外活動

1. 日独関係機関との連携

- (1) 日本側機関との連携・会議・行事への参加・協力
 - 大使館、総領事館、JETRO、日本クラブ、日本人学校、ドイツ「恵光」日本文化センター、ケルン日本文化会館、日本学術会議、ドイツ内他地域日本商工/法人会、在欧各国日本商工会議所、日本経団連、日本商工会議所、日本労働研究機構、日独協会など
 - ・ 高野駐独大使と当地3団体首脳との意見交換会に参加(1月26日)
 - ・ 第3回及び第4回ビジット・ジャパン会合に参加(1月26日、11月2日)
 - ・ 高野駐独大使とドイツ各地日本国総領事の会議に参加(1月27日)
- (2) 「日本人会報」刊行への協力(刊行経費の分担、編集委員会出席、記事執筆)
- (3) 日本デー(5月20日)への協力

- ・ 経済シンポジウム「日独におけるスポーツ・ビジネスと地域経済との関わり～サッカーW杯開催を記念して～」の共催(5月19日)
 - ・ 堂本千葉県知事歓迎会を、千葉県を母体としている会員企業の参加を得て開催(於、総領事公邸)(5月19日)
 - ・ 各関係会議(組織委員会、財務・経済各専門委員会)への参加
- (4) ドイツ側機関主催の会議・行事への参加・協力
- NRW州政府、デュッセルドルフ市、メッセ・デュッセルドルフ、デュッセルドルフ国際空港会社、ノイス郡当局、ノイス市、ヴイリッヒ市、デュッセルドルフ商工会議所、NRW州経済振興公社(GfW)、日独産業協力推進委員会(DJW)、ニーダーライン独日協会、全独日協会連合会、独日法律家協会(DJJV)、在日ドイツ商工会議所、NRW Japan KK など
- ・ Arbeitskreis Japan(日本総領事館・三団体とGfW/デュッセルドルフ市との実務レベル情報交換会)定例会(2月21日、9月5日)
 - ・ デュッセルドルフ市長・市幹部と総領事・三団体代表者との定例ミーティング(4+4 Spitzengespräch)に出席(併せて Studienfonds の理事会を開催、於市庁舎)(5月24日)
 - ・ Kreis Mettmannとの意見交換会(於、総領事公邸)に参加(2月17日)
 - ・ NRW州学術・研究省と連携してプラズマ技術セミナーをボーフム大学にて開催。日系関係企業とデュッセルドルフ総領事館、JETRO、商工会議所が参加。(3月10日)
 - ・ 全国独日協会連絡会総会(於、ブレーメン)に参加。(5月26日)
 - ・ Hubbelsrath International Golf Team Cup に当会議所チームの参加(6月10日)
 - ・ デュッセルドルフ市長一行の訪日(千葉県)に事務総長が同道(11月1日～5日)
- (5) 在欧日本商工会議所連絡会議(於、ロンドン、6月2日)
2. 教育分野への支援・協力
- ・ 埼玉獨協高校一行15名に対して、日独経済関係と当地日系企業の活動について説明(3月29日)
3. 一般への広報活動・協力
- (1) 会議所活動の紹介(日本・ドイツ他の来訪者への対応)
 - (2) NRW州・デュッセルドルフ地域の Standort 事情の説明
 - (3) 日独協力事業・活動への支援
 - (4) プレス関係者への対応
 - (5) ホームページによる情報提供
4. 問合せ案件の処理
- (1) 企業情報
 - (2) 経済統計・産業動向データの提供
 - (3) 労使交渉結果の提供
5. 政府機関・大学等アンケート調査への協力
- (1) 在デュッセルドルフ日本国総領事館による企業向け各アンケートへの協力
 - (2) 労働政策研究・研修機構依頼の「第7回海外派遣勤務者の職業と生活に関する調査」(11月)を実施